

学部別
先輩インタビュー



インターンシップを積極的に活用し、大手ゼネコンへの内定を手に入れた

川野 将輝さん
KAWANO Masaki
理工学部 理工学科 建築学系 建築生産ゼミ
清水建設株式会社 内定

川野先輩の4年間の歩み

1年 春 秋 2年 春 夏 3年 春 秋 4年 春 夏

**鶴川サッカー部に
入部して活動**
学業との両立を考え、鶴川サッカー部に入部。練習は週2回。鶴川キャンパスの体育館でのフットサルがメイン。ここで違うキャンパスに通う仲間もできました。

**建築学の基礎科目と
教職課程を両立**
1年次は授業が忙しかった! 建築学の基礎科目を中心に教職課程の科目も含め、49単位フル履修。課題提出などをきっちりこなし、全単位を取得しました!

**建築系の専門科目が
増えてくる**
2年次になると建築学系の専門科目が多くなります。必修の「設計スタジオ1」では、自分でテーマを決め、自由に建物を設計する課題に挑戦しました。

**アルバイトで
売上げ上位に!**
1年次の夏頃からウォーターサーバーの営業のアルバイトをスタート。2年次は週2回の勤務ながら、全社員の売上ランキングで上位に。目標設定の大切さを学びました。

😊 やってよかった!
忙しくても教職課程の勉強をやり切ったこと。中学校教諭一種免許状(技術)、高等学校教諭一種免許状(工業)の資格を取得できたのは、一生の財産だと考えています。

😞 やればよかった!
学業・部活・アルバイトで予定が埋まり、ほとんど遊べなかった! 視野を広げるために、買い物や旅行、野外フェスなどにも出かけるべきでした。遊べるのは1~2年のうちですよ!

😊 やってよかった!
営業系のアルバイトをしたのも大正解でした。目標を設定し、それを達成するための方法を具体的に考える訓練ができました。これは就職活動時の計画を立てるときにも役立ちましたね。

**2週間のインターン
シップに参加**
大手ゼネコンの清水建設(株)でのインターンシップに参加。建設現場の仕事を目の前で学べたことで、将来、自分が建築業界で働く姿をリアルにイメージできました。

😊 やってよかった!
インターンシップで現場を経験できたことで、「施工管理」という仕事を知ることができました。また、実務を知ったうえで「この仕事をしたい」と伝えられたことで面接も有利になったと思います。

「就職講座」に参加
外部講師による指導で、自己分析や業界・企業研究のやり方を詳しく学ぶことができました。

「仕事理解セミナー」に参加
自分の可能性を狭めないように、幅広い業界・職種に目を向けることを意識しました。

「エントリーシート対策講座」で猛特訓
具体的なアドバイスがもらえたことで、「自己PR」や「志望動機」が明確になりました。

**「就職フェア」で
清水建設(株) 志望を確信**
清水建設(株)の担当者話し、インターンシップに参加したエピソードなどで盛り上がりました。

内定獲得!

4年間
全力疾走したことが
内定獲得に
つながったね。



Q 入学時に何か目標を立てた?

A サッカーをしたくて国士館大学に進学しました。せっかくの大学生活なので、学部の専門的な学びに加え、教職課程、鶴川サッカー部の活動、さらにアルバイトまですべて100%やり切ろうと決めました。忙しい日々でしたが、努力の成果が就職に結びついたと思っています。

Q 在学中に印象に残った経験は?

A ウォーターサーバーの営業のアルバイトで、売上ランキング上位の成績を残せたこと。学生なので週2回の出勤ながら、全社員200名のうち20位に入れたのは自信になりました。初対面の人と話す経験によって、人見知りや直り、コミュニケーション能力が鍛えられました。

Q インターンシップってどんなことをするの?

A 企業で働く経験ができる実践型の研修です。私は内定先である清水建設(株)で2週間のインターンシップを経験。1週間は本社での座学研修、残りの1週間は建設現場での研修でした。担当社員の方が付きっきりで、仕事に関する質問に答えてくれたので、将来のイメージが膨らみました。



鶴川サッカー部のユニフォーム。4年間の汗と思い出が染み込んでいます!

インターンやアルバイトは、視野が広がるのでぜひ挑戦しよう!

